



# 玖波小学校 学校だより

玖波小中教育目標：「夢を持ち、自ら夢を実現する児童生徒の育成」  
学校教育目標：「共に生きる」～いっしょに・向き合って・つながろう～



**玖波CS はじめの一步**  
未来を豊かに生き抜く力を身に付け、  
「ふるさと玖波」に愛着とほこりを持った児童を地域と育てよう



令和7年1月17日（金）No.16

令和7年、新しい年が始まりました。

今年も、玖波っ子一人一人が目標に向かって頑張ることができる一年になるように、教職員一同、子どもたちとともに頑張っていきたいと思ひます。今年もよろしくお祈りします。

## 2学期 終業式→3学期 始業式 たくさんのごとにかんぽった2学期でした！

2学期の終業式では、二人のお友達が2学期にがんばったことや思い出に残ったことを発表してくれました。二人の話を聴きながら、子どもたちそれぞれの心の中にも、がんばったことや楽しかったこと…いろいろと思ひ浮かんだのではないかと思ひます。

そして、いよいよ3学期が始まりました。3学期は、次の学年の0学期とも言われます。3学期は、今の学年のまとめであり、次の学年の準備の学期ともなります。3学期も、玖波っ子全員でがんばっていきましょう。

### 【2年】「2学期の思い出」

ぼくが、がんばったことは四つあります。  
一つ目は「長なわ大会」です。最初は全ぜんできなかったけど、友だちがやさしく教えてくれたから、上手にできるようになりました。

二つ目は「なかよし学習タイム」です。わからない時、教えてくれるやさしい人たちがいっぱいいて楽しいです。プリントが、おわらない日もあるけど、ほとんどおわるからうれしいです。

三つ目は、算数の勉強です。むずかしい問題もあれば、やりやすくてかんたんなものもありました。九九も地いきの人に聞いてもらって、がんばってできました。

四つ目は「ストーンアート」です。石にぬるのはむずかしいと思ったけど、けっこう簡単でした。それでも細かいところがむずかしいので、てこずりました。でもなんとかきれいにできました。

今回は、さいこうの二学期だったからうれしいです。三学期もがんばって、楽しい三学期にしたいです。

### 【4年】

「がんばったこととがんばりたいこと」

ぼくが、2学期にがんばったことを二つと、3学期にがんばりたいこと一つをしょうかいします。

2学期にがんばったことの一つ目は、体育の鉄棒運動です。前回りや逆上りは、かん単にできました。そして、こうもりふり下りに挑戦しました。最初はこわくてなかなかできませんでした。でも、教えてもらいながら何度も練習をしたら、少しできるようになりました。自分では、挑戦したことがすごいと思ひました。

二つ目は、ストーンアートです。これは、全校で行う一大プロジェクトなので、とてもワクワクしました。ぼくは、背景をぬることになりました。実際にぬってみると、石がでこぼこしていて、ぬりにくかったけれど、がんばってぬり終わりました。完成したときはとてもいいアートができていて、うれしかったです。

最後に、3学期にがんばりたいことは、短縄とび大会です。全部の技に挑戦します。二重とびまではできますが、はやぶさができません。だから、冬休みの間も練習を続け、3学期にはできるようにがんばっていきたく思ひます。



## まずは、挑戦すること！ パラリンピック メダリスト 山本 篤選手から学んだこと

### パラリンピック メダリスト 山本 篤 選手からメッセージ

- ①まずは、好きなことややってみたく思ひことに**挑戦**すること！
  - ②その中で、得意なものを見つけて続けてみることに！
- そして、もっと自分の世界を広げるために
- ③英語をがんばること！



12月17日（火）に、義足の素材であるカーボンが大竹の三菱ケミカルさんで作られている縁でパラリンピック メダリスト 山本 篤選手が玖波小学校に来校され、5・6年生と玖波中学校1・2年生が、お話を聴いたり、義足を体験したりさせていただきました。山本選手の体験から生まれたメッセージや言葉は、思ひがつまっていて、子どもたちの心に響いたようです。今回の経験やメッセージが、これからの人生の糧になればと思ひています。

### 【5年】山本 篤 選手へ

先日は、義足体験やたくさんのお話をしてくださってありがとうございます。ぼくが、一番大事だと思ひすることは、好きなことを全力で探ることが大事だと思ひました。義足をしてみて、走ったり、跳んでみたりすることがむずかしかったのに、走りはばとびや陸上、スノーボードでパラリンピックでメダルをかくとくしてすごいと思ひました。これから、ほかのパラリンピックも観て、パラスポーツにもちょうせんしてみたいです。

### 【5年】山本 篤 選手へ

12月17日、義足体験ではありがとうございました。今回の義足体験で学んだことは人とのつながりです。山本選手が質問タイムのときに「人の目は気にしない。」とおっしゃったのを覚えていますか？私は家族や友だちに自分が気にしていることを言われると、すぐに反応してしまいます。ですが、山本選手の堂々とした言葉や態度で、「山本選手みたいになりたい。」と思ひました。義足をつけたとき、義足が折れたり転んだりしそうだと思ひたら、バネのようにはずんで、かん単に歩いたりジャンプしたりすることができたので、それもまたうれしかったです。今回は、すてきな体験をありがとうございました。

### 【6年】山本 篤 選手へ

義足体験教室を開いてくださりありがとうございました。義足とはどのようなものかや、義足の生活のことがよくわかりました。自分が義足をつけたら不思議な感じがしてとてもびっくりしました。これを日常で使っている人たちが、すごいと思ひました。この体験で義足への思ひが180度変わりました。この体験の前の義足への思ひは（とても辛そう）でしたが、今だと（かっこいい）になりました。この体験を忘れないようにしていきたいと思ひます。

### 【6年】山本 篤 選手へ

お忙しい中、ご来校いただきありがとうございます。私が思っていたよりも義足で歩くのは難しかったですが、慣れると楽しかったです。山本選手の「好きなことに挑戦する。」という言葉聞き、やりたい事をがんばりたいと感じました。私は英語を話せるようになりたいと思ひますが、やっぱり覚えられない！と思ひていました。しかし、一日一単語覚えることをするといいと山本選手にお聞きして、それならできるかもと自信がつきました。好きなことの中でも得意なことを頑張ってみようと思ひます。本当にありがとうございました。